

福島県の高齢者人口・世帯 ～敬老の日になんで～

(平成17年8月1日現在推計人口(福島県現住人口調査結果)、
平成15年住宅・土地統計調査結果から)

県の人口・世帯の現状

福島県の65歳以上人口は471,758人、県人口の22.5%

平成17年8月1日現在における本県の65歳以上人口は471,758人で、県人口の22.5%を占めている。このうち、75歳以上人口は230,225人で、県人口の11.0%、85歳以上人口は54,257人で、県人口の2.6%となっている。

男女別の65歳以上人口では、男性が193,653人(県の男性人口の19.0%)、女性が278,105人(県の女性人口の25.8%)で、女性が男性より84,452人多く、女性100人に対する男性の数(性比 表1:(注1))は69.6となっている。

なお、女性人口は、65歳以上では男性の1.4倍、75歳以上では1.7倍、85歳以上では2.5倍となっており、高齢になるほど女性の割合が高くなっている。

表1 福島県の65歳以上人口(平成17年8月1日現在) (単位:人、%)

		総人口	65歳以上人口				
			65歳以上	70歳以上	75歳以上	80歳以上	85歳以上
人口	男女計	2,095,900	471,758	351,724	230,225	123,939	54,257
	男	1,019,730	193,653	138,119	84,524	40,265	15,476
	女	1,076,170	278,105	213,605	145,701	83,674	38,781
割合	男女計	100.0	22.5	16.8	11.0	5.9	2.6
	男	100.0	19.0	13.5	8.3	3.9	1.5
	女	100.0	25.8	19.8	13.5	7.8	3.6
性比		94.8	69.6	64.7	58.0	48.1	39.9

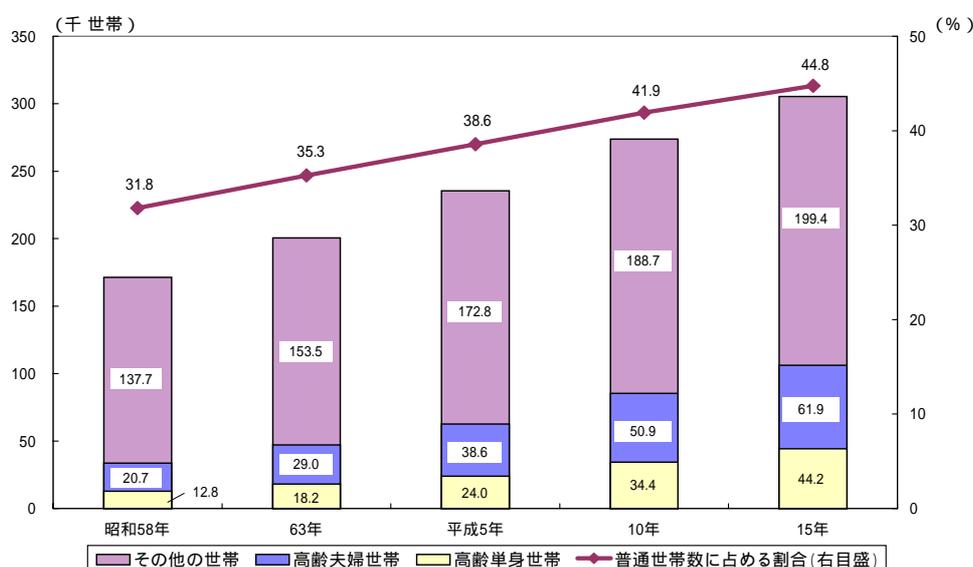
(注1) 性比 = 男性人口 ÷ 女性人口 × 100 (注2) 「福島県現住人口調査」による(調査の概要はP6参照)。

高齢者がいるのは2.2世帯に1世帯

高齢者のいる普通世帯の推移をみると、昭和58年には171,200世帯で、普通世帯総数537,800の31.8%であったが、平成15年には305,500世帯、普通世帯総数682,400の44.8%となっている。

また、世帯の型別に平成10年～15年の増加率をみると、高齢単身世帯が28.5%、高齢夫婦世帯が21.6%、その他の世帯が5.7%増加している。

図1 高齢者のいる普通世帯数の推移(昭和58年～平成15年)



(注) 「平成15年住宅・土地統計調査」による(調査の概要等はP6参照)。

増え続ける65歳以上人口

県人口に占める65歳以上人口の割合の推移をみると、第1回国勢調査が行われた大正9年以降昭和30年頃までは5%程度で推移していたが、その後は年を追って上昇し、55年には10%を超えた。この割合は近年では毎年0.4ポイント程度上昇しており、平成17年には22.5%となり、県人口の4.4人に1人の割合となっている。

また、15～64歳人口に対する65歳以上人口の比率（老年人口指数 表2：(注1)）をみると、昭和25年の8.0から、45年は12.1、平成2年は21.9、12年は31.9と次第に上昇し、17年には35.9となっている。

表2 福島県の65歳以上人口の推移

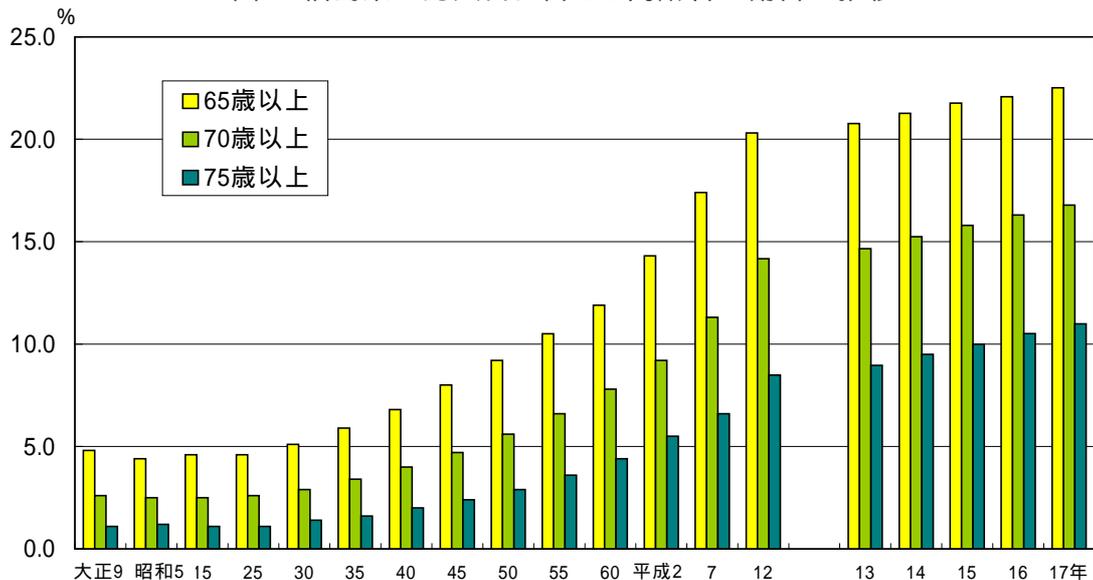
	総人口	人口			割合			老年人口指数	(再掲)	
		65歳以上	70歳以上	75歳以上	65歳以上	70歳以上	75歳以上		65～74歳人口(前期高齢者)	75歳以上人口(後期高齢者)
大正9年(1920)	1,363	65	36	15	4.8	2.6	1.1	8.5	50	15
昭和5年(1930)	1,508	66	37	18	4.4	2.5	1.2	8.0	49	18
15年(1940)	1,626	74	40	18	4.6	2.5	1.1	8.3	56	18
25年(1950)	2,062	94	53	23	4.6	2.6	1.1	8.0	71	23
30年(1955)	2,095	108	61	30	5.1	2.9	1.4	8.9	78	30
35年(1960)	2,051	121	70	34	5.9	3.4	1.6	10.0	88	34
40年(1965)	1,984	135	80	40	6.8	4.0	2.0	10.9	96	40
45年(1970)	1,946	155	92	48	8.0	4.7	2.4	12.1	107	48
50年(1975)	1,971	180	111	58	9.2	5.6	2.9	13.7	122	58
55年(1980)	2,035	213	134	73	10.5	6.6	3.6	15.7	139	73
60年(1985)	2,080	248	163	92	11.9	7.8	4.4	18.1	156	92
平成2年(1990)	2,104	302	194	116	14.3	9.2	5.5	21.9	185	116
7年(1995)	2,134	372	241	142	17.4	11.3	6.6	26.9	230	142
12年(2000)	2,127	432	301	181	20.3	14.2	8.5	31.9	251	181
13年(2001)	2,123	441	311	190	20.8	14.7	9.0	32.7	251	190
14年(2002)	2,119	451	323	201	21.3	15.2	9.5	33.6	249	201
15年(2003)	2,112	460	334	211	21.8	15.8	10.0	34.6	249	211
16年(2004)	2,105	465	343	221	22.1	16.3	10.5	35.1	243	221
17年(2005)	2,096	472	352	230	22.5	16.8	11.0	35.9	242	230

(注1) 老年人口指数 = 老年人口(65歳以上) ÷ 生産年齢人口(15～64歳) × 100

(注2) 平成13年～17年は8月1日現在、他は10月1日現在。

(注3) 平成13年～17年は「福島県現住人口調査」、他は「国勢調査」による。

図2 福島県の総人口に占める高齢者の割合の推移



(注1) 平成13年～17年は8月1日現在、他は10月1日現在。

(注2) 平成13年～17年は「福島県現住人口調査」、他は「国勢調査」による。

市町村の人口の現状

65歳以上人口割合50市町村で25%を超える

65歳以上人口の割合別に市町村数をみると、65歳以上人口割合が25%を超える市町村数は平成2年には4（県内市町村の4.4%）であったものが、平成7年には14（同15.6%）、平成17年には50（同60.2%）と急増している。

表3 65歳以上人口の割合別市町村数

(単位:市町村)

年次	割合	15%未満	15～20%未満	20～25%未満	25～30%未満	30%以上
平成2年		21 (23.3%)	53 (58.9%)	12 (13.3%)	3 (3.3%)	1 (1.1%)
平成7年		3 (3.3%)	36 (40.0%)	37 (41.1%)	10 (11.1%)	4 (4.4%)
平成12年		0 (0.0%)	16 (17.8%)	37 (41.1%)	23 (25.6%)	14 (15.6%)
平成13年		0 (0.0%)	11 (12.2%)	38 (42.2%)	26 (28.9%)	15 (16.7%)
平成14年		0 (0.0%)	9 (10.0%)	35 (38.9%)	30 (33.3%)	16 (17.8%)
平成15年		0 (0.0%)	8 (8.9%)	31 (34.4%)	33 (36.7%)	18 (20.0%)
平成16年		0 (0.0%)	7 (7.8%)	31 (34.4%)	32 (35.6%)	20 (22.2%)
平成17年		0 (0.0%)	7 (8.4%)	26 (31.3%)	29 (34.9%)	21 (25.3%)

(注1) ()内の数値は県内市町村数(平成17年は83、その他は90)に占める当該市町村数の割合。

(注2) 平成13年～17年は8月1日現在、その他は10月1日現在。

(注3) 平成13年～17年は「福島県現住人口調査」、その他は「国勢調査」による。

65歳以上人口は会津方部、南会津方部で高い

平成17年8月1日現在の65歳以上人口割合を市町村別にみると、昭和村が53.0%と最も高く、以下、金山町(51.9%)、三島町(43.2%)と続いている。

一方、最も低いのは西郷村で16.5%、以下、郡山市(17.6%)、鏡石町(18.8%)と続いている。

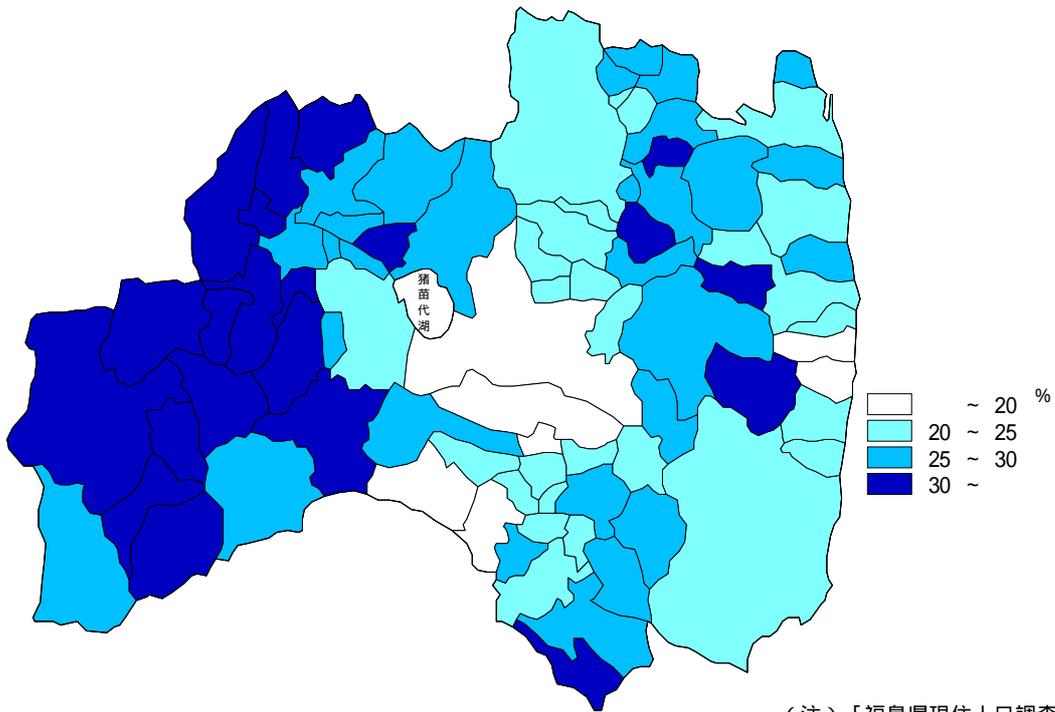
表4 65歳以上人口の割合の高い(低い)市町村(平成17年8月1日現在)

(単位:人、%)

	上位5市町村				下位5市町村			
	市町村名	総人口	65歳以上人口	65歳以上人口の割合	市町村名	総人口	65歳以上人口	65歳以上人口の割合
1	昭和村	1,643	870	53.0	西郷村	19,511	3,211	16.5
2	金山町	2,858	1,482	51.9	郡山市	339,312	59,794	17.6
3	三島町	2,256	974	43.2	鏡石町	12,689	2,387	18.8
4	伊南村	1,784	756	42.4	富岡町	16,042	3,132	19.5
5	只見町	5,283	2,108	39.9	白河市	47,981	9,370	19.5

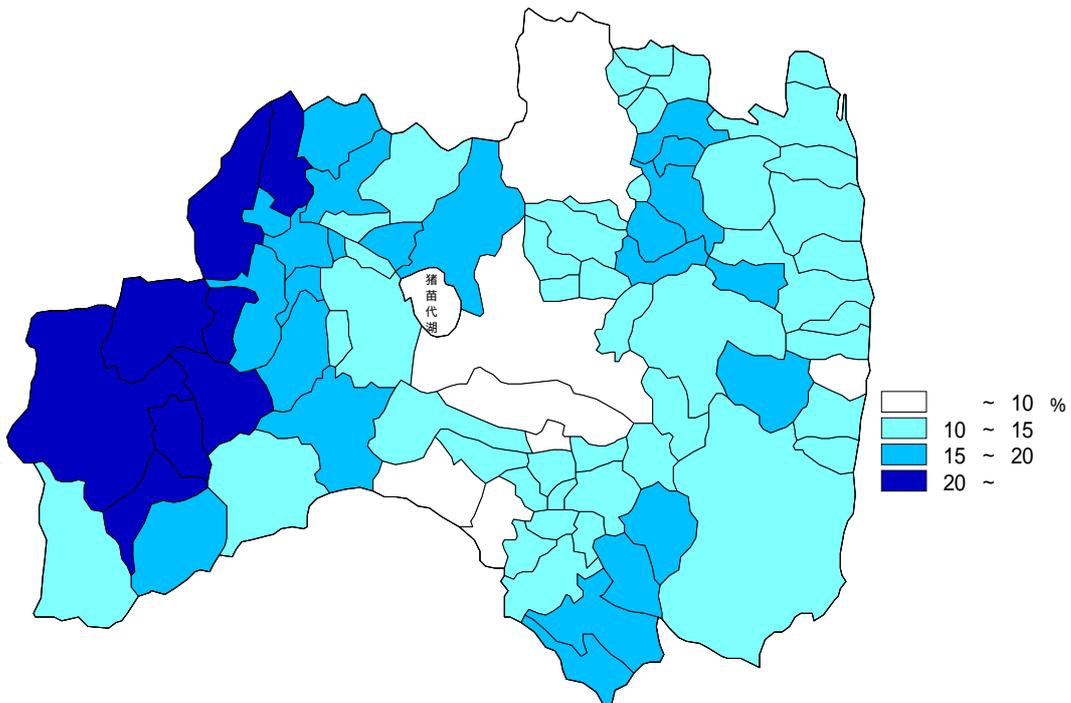
(注)「福島県現住人口調査」による。

図3 83市町村別65歳以上人口割合（平成17年8月1日現在）



（注）「福島県現住人口調査」による。

図4 83市町村別75歳以上人口割合（平成17年8月1日現在）



（注）「福島県現住人口調査」による。

() 図5及び図6は昨年(平成25年)の敬老の日に公表したもの

図5 90市町村別65歳以上人口割合(平成16年8月1日現在)

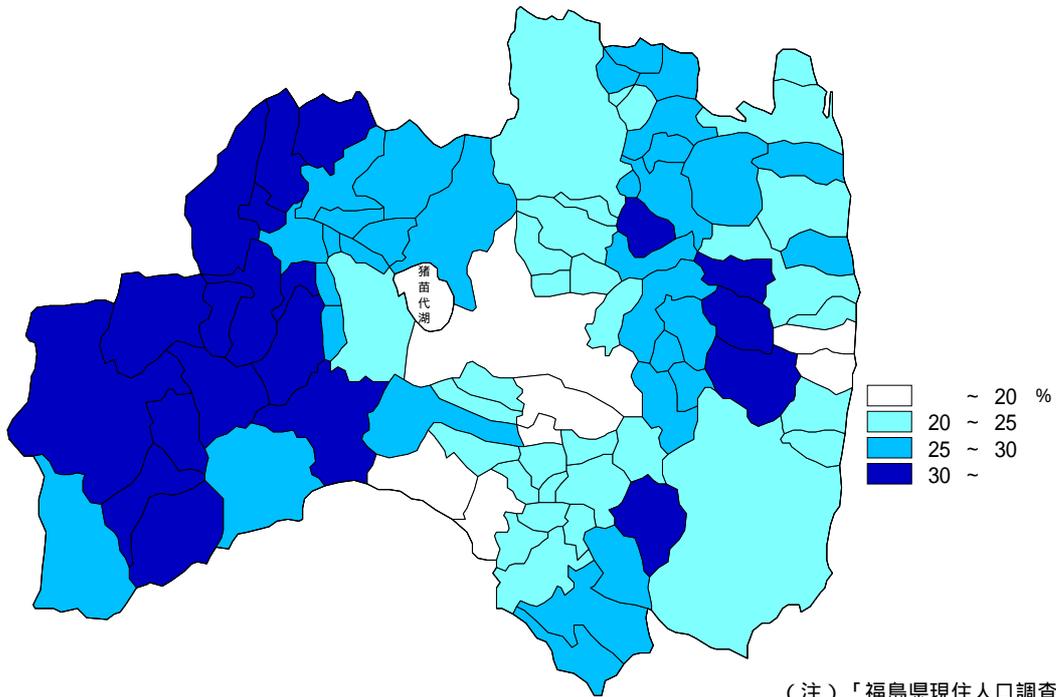
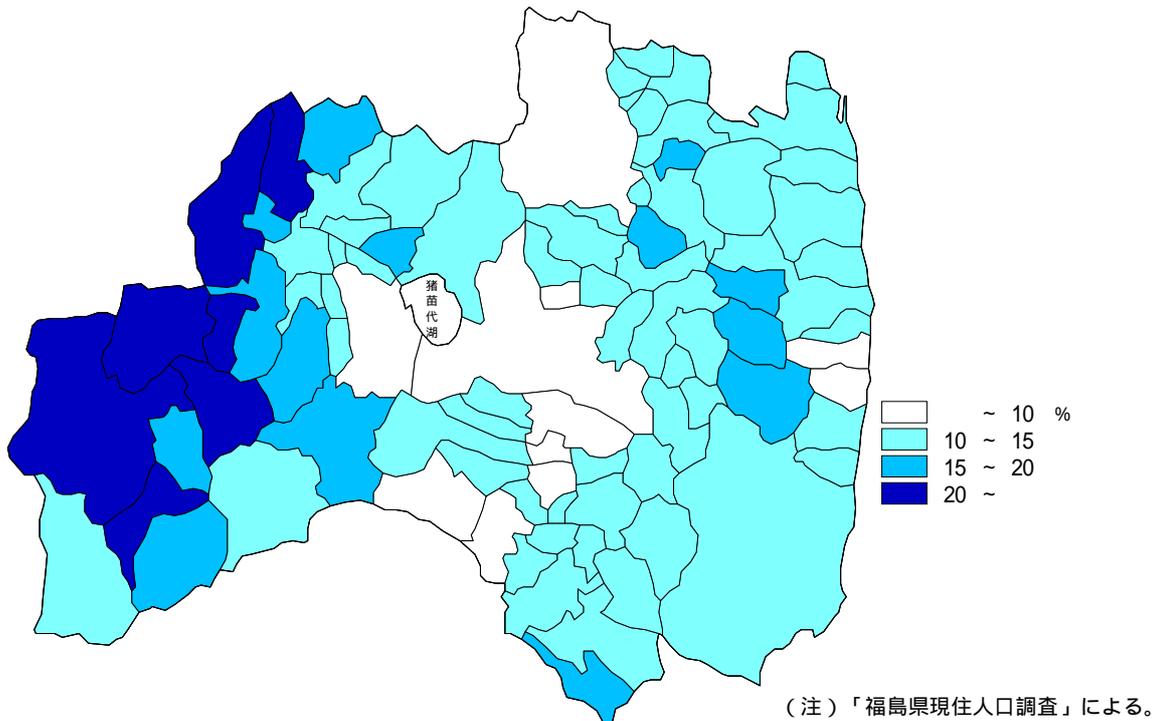


図6 90市町村別75歳以上人口割合(平成16年8月1日現在)



【参考1】高齢者とは

「高齢者」とは、一般的には65歳以上の方を指し、そのうち75歳未満の方を前期高齢者、75歳以上の方を後期高齢者と分ける場合もあります。

この統計トピックスにおいても、65歳以上の方を「高齢者」と呼んでいます。

【参考2】福島県の推計人口（福島県現住人口調査）とは

「毎月1日現在の福島県の推計人口」は、毎月初日から末日までを調査期間とし、平成12年10月1日に行われた国勢調査の人口を基に、毎月の住民基本台帳による転入・転出者数及び出生・死亡者数並びに外国人登録者数を加減して得た数値です。

【参考3】住宅・土地統計調査とは

調査の概要

「住宅・土地統計調査」は、住宅及び世帯の居住状況の実態を把握するために、昭和23年以降5年ごとに10月1日を基準日として行われている標本調査です。

平成15年の調査において、福島県では90市町村の3,059調査単位数から抽出した、住宅及び住宅以外で人が居住する建物並びにこれらに居住している世帯（約52,000世帯）が対象になりました。

用語の解説

- (1)普通世帯...住居と生計を共にしている家族等の世帯をいう。
- (2)高齢夫婦世帯...夫婦とも又はいずれか一方が65歳以上の夫婦一組のみの世帯をいう。
- (3)高齢単身世帯...65歳以上の単身の世帯をいう。
- (4)その他の世帯...高齢者のいる普通世帯から、高齢夫婦世帯及び高齢単身世帯を除いたものをいう。

【問い合わせ先】

福島県 企画調整部 情報統計領域 生活統計グループ

電話（直通）024 - 521 - 7145

（代表）024 - 521 - 1111 内線2437